

教科教育課だより

～未来ある子供たちのために For Our Children～

第37号 H30.12.11

茨城県教育研修センター
教科教育課
☎0296-78-3213 (直通)



10/25 新規採用養護教諭研修講座第7日を実施しました



▲ケアルーム見学の様子



▲授業参加の様子



▲授業参加の様子

＜振り返り＞

- ・組織的な活動については関係諸機関との連携を大事にする。
- ・つながりを大切に。
(チーム学校)



10月25日(木), 新規採用養護教諭研修講座第7日の体験研修を, 県立つくば特別支援学校で実施しました。

県立つくば特別支援学校は, 県内唯一の知的障害と肢体不自由の児童生徒がともに学習する知肢併設型の特別支援学校です。当日は, 施設見学, 授業参加, 下校指導等の体験を通して, 特別な教育的ニーズのある児童生徒の理解と支援の在り方を学ぶことができました。また, 講話「特別支援学校における養護教諭の役割」では, 県立つくば特別支援学校の相良海紅養護教諭から, 健康管理, 保健指導, 組織的な活動について, 養護教諭として普段から心掛けていることを具体的に説明していただきました。

表情, しぐさから言葉に表現できない「訴え」に目を向けることが大切です。



▲講話「特別支援学校における養護教諭の役割」
さがら みく
県立つくば特別支援学校 相良 海紅 養護教諭

＜受講者の感想より＞

- ひとつできたら褒める, 認めるという先生方の接し方を見て, 子どもたちへの深い愛情を感じるとともに, 自分自身の児童への接し方を振り返るよい機会となりました。
- 子供たち一人一人の自立へ向けた指導の内容が異なったり進度が異なったりと, 「個に応じた指導」の重要性を実感し, 大変勉強になりました。
- こちらから手を差し伸べたくなる状況であっても将来を見据えながらじっくり指導する先生方の姿に, 感銘を受けました。
- 養護教諭にできること, やらなければいけないことをよく見極め, 実践ができるよう, 日々の研修や知識の向上に努めていきたいと思いました。